

Koishikawa Ballet Studio Presentation 14

Le carnaval des animaux



小石川バレエスタジオ 「動物の謝肉祭」& バレエコンサート

2022年 7月 24日(日) | 開場：13:00 / 開演：13:30 | 昭和女子大学 人見記念講堂

演出・振付・指導 中村道子 / 振付・指導 野本敬子 / 指導補佐 本田つぐみ

【特別出演】 浦部朋子 岩佐貴美子 木村英里

【Principal & Soloist】 梶原芽衣 佐々木弥生 入澤杏樹 安藤理紗 高澤ひまり 本田つぐみ

【出演】 青木七彩 浅古花澄 石川和楽 伊勢本瑛子 伊勢本佳子 井野美玖 岩永葉亜 宇井陽乃 大沼実結 奥田真優
越智菜々子 越智梨紗子 川村心映 五ノ井暁 齊藤美有 坂本芽里 疋風羽 清家美春 染谷俐蘭 高澤るりの 高山杏理
高橋茉歩 智智慧 陳ハンナ 槌谷一華 殿谷紗貴 中澤英美莉 中澤琉璃 中西美桜 西嶋ちづる 長谷川結菜 船橋沙彩子
星野遥香 正木愛莉 正木美羽 吉野優香 渡邊茉緩 (五十音順)

❖ Program ❖

《第1部》クラシックバレエ名作選 『ドン・キホーテ』より 夢の場 / グラン・パ・ド・ドゥ 他

《第2部》小品集 “夏の絵につき” 『 Coppélia 』より 平和のパ・ド・ドゥ 他

《第3部》『動物の謝肉祭』(サン=サーンス) ピアノ：秋川風雅

『グラデュエーション コンサート』 5つの花束 ピアノ：秋川風雅

バレエ『動物の謝肉祭』

シャルル・カミーユ・サン＝サーンスの名曲にのせて、個性豊かでユーモラスな動物達が次々と登場。観る人の想像力を掻き立て、客席も思わず笑顔に！



サン＝サーンスの遊び心と風刺の精神にインスピレーションを受け、中村道子の着想で創作され1999年に初演。子供達が演じて楽しく、大人が観ても楽しめるバレエ作品である。本公演では劇中のピアニスト役に昨年CDデビューを果たし、クラシック界で注目を集める期待の若きピアニスト秋川風雅を迎え共演。伝説のバレリーナ、アンナ・パブロヴァが踊った「瀕死の白鳥」で世界中に知られる不朽の名曲「白鳥」、4億年前の「化石」や「ピアニスト」も沢山の動物たちと共に、カーニバルの舞台に賑やかに集合!!!



ピアノ 秋川 風雅

父はオペラ歌手、母はピアノ講師、祖父は音楽家という音楽環境に生まれ、3歳で初のリサイタルを開催。6歳の時日本フィルハーモニー管弦楽団と共演。2021年イタリアで開催された国際コンクール「チャンピオンズ・キーボード」ベートーヴェン部門第1位。またハンガリーで行われたホロヴィッツ・コンクールにてフェリクス・ブルーメンフェルト記念賞「大会最高位賞」を受賞。



「動物の謝肉祭」前回公演より



ゲストプリンシパル



桑原 智昭

ワガノワ記念ロシアバレエアカデミー留学。1995年スタニスラフ・ネミロヴィッチ・ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ団にソリストとして入団。「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「せむしの仔馬」「ロミオとジュリエット」等のソリストとして活躍。2000年帰国後、谷桃子バレエ団他で活躍。



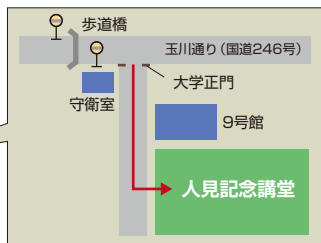
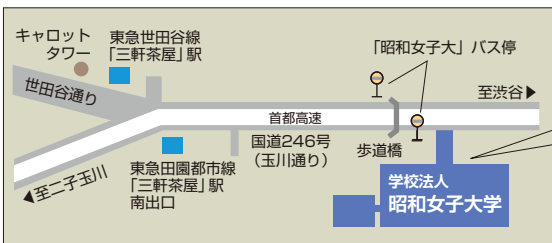
オリパー・ホークス

1998年英国ロイヤルバレエ学校、2003年エルムハーストバレエ学校に入学。在学中にロイヤルバレエ団、パーミンガムロイヤルバレエ団公演に出演。2006年より中国のスーチョウバレエ劇場に所属。2008年～2013年NBAバレエ団。現在はフリーのダンサーとして活躍。



ラグワスレン・オトゴンニヤム

（牧阿佐美バレエ団）モンゴル国立音楽舞踊学校卒業、モンゴル国立バレエ団を経て牧阿佐美バレエ団へ。主な出演作品には、「ライオンダ」のジャン・ド・プリエンヌ、「くるみ割り人形」の王子、ローラン・プティ「ノートルダム・ド・パリ」のフロロ、「三銃士」のアラムスなど。



昭和女子大学 人見記念講堂

東京都世田谷区太子堂1-7-57

◇文京区からは所要時間約30分

地下鉄「春日」[都営三田線]

▼「神保町」[半蔵門線]（東急田園都市線・半蔵門線直通）

▼「三軒茶屋」(下車 徒歩7分)

※当日、構内駐車場の利用は出来ません。車椅子ご利用の方のために数台確保しておりますが、必用の方は事前に当スタジオ(03-5800-5511)までご相談下さい。